

福岡県医発第859号(地)

平成16年 8月11日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 竹 嶋 康 弘

ウエストナイル熱感染疑い例の検査結果について

時下 貴職益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、米国から帰国した脳炎患者につきましては、平成16年8月7日付(福岡県医発第839号)をもってお送りいたしました。今般、標記の件につきまして別添のとおり日本医師会感染症危機管理対策室長より情報提供があり、「これまでの検査結果からは、ウエストナイルウイルスの感染は確認されていない。」とのことであります。

つきましては、貴会におかれましても本件につきましてご了解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

担当理事 友清 明



(地 90F)

平成16年8月10日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

ウエストナイル熱感染疑い例の検査結果について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、米国から帰国した脳炎患者につきましては、平成16年8月6日付(地88F)をもってお送りいたしました。

ウエストナイル熱感染疑い例の検査結果について、別添のとおり、厚生労働省健康局結核感染症課から情報提供があり、「これまでの検査結果からは、ウエストナイルウイルスの感染は確認されていない。」とのことでありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

(別 紙)

ウエストナイル熱感染疑い例の検査結果について

平成 16 年 8 月 9日
厚生労働省健康局結核感染症課

本日 15 時現在の検査結果については以下のとおり

1 病原体検査

(1) 逆転写 P C R 検査：陰性

(注1) 感染研及び衛生微生物協議会リファレンス委員会でのプライマーを使用

(2) リアルタイム逆転写 P C R 検査：陰性

(3) シークエンス検査：陰性

(注1) 沖縄県で検出されたネスティッド PCR によるバンドをシークエンスした結果、ウエストナイル熱ウイルス遺伝子は存在せず

(注2) ネスティッド PCR は非常に高感度なためシークエンス等による確認が必要

2 抗体検査

(1) IgM 抗体 (日米 2 種類のキットを使用): 血清及び髄液とも陽性と確認できず (米国キットでは陰性、日本キットでは微弱な反応のみ。確定診断には、回復期の血清の採取が必要)

(2) 日本脳炎 IgG キットには反応せず陰性。

3 結論

これまでの検査結果からは、ウエストナイルウイルスの感染は確認されていない。

4 検査実施機関：国立感染症研究所ウイルス第一部

(注) ウエストナイルウイルスは、ヒト—蚊—ヒトの感染はない。